

11期

1994(平成6)年
9月28日～10月8日

デンマーク王国
フィンランド共和国
スウェーデン王国

団 長
長崎 信子
副 団 長
潮平 俊
事務局長
古堅 瑛子
団 員
富川 朝美
宮城 貞子
山川 重子
平良 宏美
宮里 玲子
仲尾 初子
宇座 孝子
参 与
大城 律子
(11人)

訪問先の主な研修ポイント

デンマーク

- ・女性情報センター:図書館としての役割のほかに女性の文化、政治活動を支援
- ・コペンハーゲン市児童福祉課及び市立乳児院:ひげを生やした保父さんもいた

フィンランド

- ・男女機会均等協議会:男女機会均等法の政策の推進
- ・オンブズマンオフィス:男女機会均等法が執行段階で骨抜きにならないよう監督

スウェーデン

- ・高齢者サービスオフィス:全て個室、緊急事態があれば職員のポケベルに部屋番号が表示、24時間体制のヘルプサービス
- ・性教育協会:企業の助成を受け、青少年に対する性知識の情報提供やコンドームやピルの無料配布も行う
- ・ホームビジット:ロッタ・ゴードンさんの家を訪ね、スウェーデンの住宅事情、子育て、教育の問題などを教えてもらった

なお、11期から「女性の翼」事業は沖縄県の直轄事業から補助事業に変更。
委託を受けるのは財団法人「おきなわ女性財団」で、財団の主要な事業となる。さらにそれまでのアセアンから北欧(先進国)へと研修先も大幅に変更し参加者もそれまでの半数になる。

研修内容



壮行会

デンマーク



デンマークのシンボルのひとつ「人魚の像」



デンマーク身障者連盟によるワークショップ

フィンランド



オンブズマンオフィス



交響詩「フィンランディア」の作者ジャン・シベリウス記念公園

スウェーデン



ノーベル賞授賞式も行われるストックホルム市庁舎



ホームビジットにてロッタ・ゴードンさんと

研修後の活動及び団員の親睦、交流 VASES(ヴィーセス<また会いましょう>)の会

研修後の団員の状況

- ・市町村政策決定へ参画
- ・福祉、介護活動
- ・児童委員
- ・行政相談員
- ・教育相談員
- ・市町村女性団体協議会役員
- ・母子推進委員
- ・コザパイロットクラブ
- ・社会教育、赤十字奉仕員
- ・諸ボランティア活動



勝連城跡で歴史の研修

今後、私達の期で取り組みたいこと!

- ・それぞれの団体での活動を充実するための取り組み
- ・「女性の翼」の会活動に積極的に参加
- ・福祉関係施設の見学、勉強会

●表 彰 者●

宮里 玲子 福岡高等裁判所長官賞



スウェーデンでお世話になった浦崎光男さん(沖縄県民間大使) 帰沖時歓迎会

12期

1995(平成7)年
9月27日～10月8日

カナダ
アメリカ合衆国

団 長
金城 栄子
副 団 長
大城 節子
事務局長
宮里 啓子
団 員
高嶺 幸子
城間ゆう子
多和田栄子
津嘉山徳子
大山 孝子
森根美代子
儀間 信子
参 与
金城 勝子
大山 修
(12人)

■ 訪問先の主な研修ポイント

カナダ

- ・女性の地位向上委員会
- ・ホームビジット(ストックウィル・ファーム)
- ・バンクーバー・リソース・ソサイエティ
- ・その他 ナイヤガラの滝など

アメリカ合衆国

- ・アジア・太平洋エイズ相談所・連邦政府福祉厚生省
- ・セントマンズ・インフェイト&マタニティーホーム
- ・国際女性保護センター
- ・雇用機会均等委員会
- ・その他 ホワイトハウスなど



「カナダ女性の地位向上委員会」で女性への暴力に対する取り組みを学んだ

カナダ

ホームビジット

家族だけで農業中心に小規模の民泊をやっている家を訪れる。経営責任者は女性。



ホームビジット先のストック夫妻と談笑 団長から「琉球紅型」の記念品を贈る

女性の地位向上委員会
1990年設置、資金は助成金や寄付金で賄っている。男女不平等、賃金格差、性的嫌がらせ、家庭内暴力など女性問題に対し、政策を打ち出している。

オリジナルコーナー

12期メイプル会

- メメイプル会メンバーは
- イいつの世までも
- ブプライドと友情を大切に
- ルルンルンと輝きます

あれから20年余が経過している。月日の早さにただ驚いている。カナダのシンボル、楓の葉っぱにちなんで名付けた。「メイプル会」お互いの絆を大切にという思いで会が誕生した。

海外セミナーを通しての収穫は、会員一人ひとりが人生への道しるべとなり、それぞれが社会貢献をしながら地域で羽ばたき活動を頑張っている。

これからもボランティア活動、率先して頑張りたい。



ナイアガラの滝

アメリカ



ワシントン記念塔の前で記念撮影



国際女性保護センター 1976年、第3世界の女性の自立と地位向上を援助することを目的に作られた民間の奉仕機関。



連邦政府福祉厚生省 高齢者の福祉対策、医療、介護問題、児童福祉などの施策をする役所。65歳以上の高齢者の増加で深刻な問題が生じている。



那覇空港に到着

近況報告

- 金城 栄子** 糸満市社会福祉協議会副会長
大城 節子 元沖縄県婦人連合会会長
宮里 啓子 浦添市中央公民館々長を歴任。現在、社会教育の推進に取り組む。
高嶺 幸子 石垣市で「みね屋工房」代表。独自のミンサー織りを創案。
多和田栄子 那覇市議会議員2期目。首里石嶺町の婦人会長。
大山 孝子 沖縄市職員として現在国保行政に携わる。中の町応援隊を結成。
儀間 信子 西原議会議長を経て現在、町議7期目。東部消防組合議会の議長。
城間ゆう子 北大東JA支店長。県内JAの女性リーダー。
津嘉山徳子 沖縄県の行政相談員。人権擁護委員を歴任。現在、金武町老人会役員。
森根美代子 うるま市教育委員会で学校相談員。



研修後 初めてのメイプル会の集まりに離島の二人も参加



研修成果を活かし、県内各地で女性リーダーとして頑張っている

● 表彰者 ●

金城 栄子 2010年
法務省人権擁護局長表彰



北大東の城間ゆう子さんとの楽しい一コマ

13期

1996(平成8)年
9月22日～10月2日

ドイツ連邦共和国
スイス連邦

団 長
伊良部裕子
副 団 長
砂川 正子
事務局長
仲原りつ子
団 員
照屋 恵子
与那嶺フジ子
比嘉加代子
新里 恵子
友利 敏子
砂川 雅子
松竹 ヨシ
参 与
知念 勇進
比嘉美枝子
(12人)

研修内容

ドイツ

①ドイツ民主女性連合訪問 (ドイツ統一後に出来た 女性救済団体)(ベルリン)

東西ドイツが統一して6年目、その前と後の女性の在り方を問う。歴史に翻弄されてきた沖縄の女性との共通点を探りながら本音で女性のあり方について懇談をした。



ベルリンの壁の前で

②アムホッフバルト幼稚園訪問 (ドレスデン)

民間の大邸宅を州が買い取り幼稚園として開設した。幼児教育の父と言われるフリードリッヒ・フレーベルの教育理念に基づき遊びの中から多くを学ぶことなどを旨とする。



アムホッフバルト幼稚園の子どもたち

③ルドルフ・シュタイナー学校訪問 (ミュンヘン)

1950年創設の学校で授業見学をする。自然体験を通し、自分と社会的責任と自覚を育てる。心、頭脳、身体全体を使った学習で全人的形成を目指す教育。



ファーム・ハウス・ビジットで訪れた農家

スイス

④ファームハウス・ビジット (エーメンタール地方)

一般の農家がレストランを経営しており、ここに途中下車し昼食をとる。さわやかな空気もごちそうになった。

⑤国際女性同盟(ジュネーブ)

国連欧州本部内にある組織で大使館の奥様達の懇親団体。この日は会員同士の交流会の日に当たっていたとのことで私たちも仲間に入れてもらい楽しい交流をした。



国際女性同盟懇親会に参加した面々

⑥レジデンス・フォーバロー老人ホーム (ジュネーブ)

都会のと真ん中にある老人ホームでジュネーブ市立財団委託。寝たきりを作らない、部屋は個室、門限と消灯時間なしの自由な雰囲気のホームであった。



老人ホームの中にある美容院

研修後の活動

我が13期は研修直後「エーデルワイスの会」との愛称をつけ会報の発行や、海外の子ども支援など行った。現在は総会に参加し、情報交換をしている。



2000年秋 友利敏子さん、ていりる館長就任祝い



2005年6月宿泊交流学習2次会カラオケ

研修後の団員の状況

- 伊良部裕子は2008年から1期2年間「女性の翼の会」事務局長を務める。
- 砂川正子は小学校教師、少年少女合唱団を指導。また、沖縄女子学園(女子少年院)で音楽教師を務める。
- 仲原りつ子は翼の会の運営委員を4期8年間務めた。保育園の園長として地域に貢献、当保育園が2017年1月沖縄労働局のユースエール制度(若者の採用:育成に積極的で若者の雇用管理が優良な企業を厚労大臣が認定する制度)の認定を受ける。
- 照屋恵子は2期4年、翼の会の幹事を担った。現在は地域のボランティアなどで活躍。
- 比嘉加代子は3期6年翼の会の幹事を担った。現在は退職者会の役員をしている。
- 与那嶺フジ子は翼の会の幹事10年及び運営委員2年務める。看護師として地域貢献。

- 新里恵子はPTA活動や修学旅行生の付き添い看護師(ツアーナース)などで地域貢献。
- 友利敏子は2000～2006年ていりる館長を務めた。現在「宮古島市女性の翼の会」会長。会社経営。
- 砂川雅子は小学校で読み聞かせ、地域で交通指導員などボランティア活動に活躍。
- 松竹ヨシは生涯学習講座のインストラクターとして活躍。2015年石垣市市制功労者の教育部門で表彰される。
- 比嘉美枝子は公務終了後、「南城市次世代育成支援対策推進協議会々長」を2年間つとめた。現在は「南城市男女共同参画社会を作る懇話会委員」を担っている。
- 知念勇進は翼の会記念事業などの際には協力者として貢献している。



2015年11月会員の新居を訪問



2013年11月総会記念

14期

1997(平成9)年
9月22日～10月2日

オーストラリア連邦
ニュージーランド

団 長
我如古康子
副 団 長
玉 寄 澄子
事務局 長
宮 城 幸子
団 員
桑江喜代子
眞喜志美津子
比 嘉 孝子
上地恵美子
仲 松 茂子
小 嶺 郁栄
玉 栄 和美
参 与
儀 間 常雄
宮 里 民子
(12人)

研 修 内 容

オーストラリアは他国に先駆けて女性参政権を獲得した国。福祉国家で公的機関の授業料や病院等は無料。列車やバス、建物などは高齢者や障がい者に温かい配慮がされている。また子供の頃からボランティア精神が鍛錬され個人レベルのボランティアが活発に行われている。障がい者は自立心が強く様々な社会資源を活用して自立に向けて生活している。職場における女性差別や女性の地位向上についても職場環境が守られている。等々、参考になることが多い研修であった。

訪 問 先

- ・INDEPPNDETE LIVING CENTER(身体障がい者の機具の紹介や貸出)
- ・シドニー日本人学校
- ・シドニー日本人文化センター
- ・AUKULAND WOMEN'S CENTER
- ・女性雇用団体 高齢者社会活動の公共団体
- ・女性有権者同盟 シドニー沖縄県人会



心身障がい者のためのカトリック協会、連邦政府からの寄付とボランティアで運営されている



女性有権者同盟

情報共有と政治的トレーニングで女性の地位を高めることを目的としている。



オークランドウィメンズセンター

女性による女性の為のセンターで、無料の健康診断や法律上のアドバイスをしている。

オーストラリア



シドニー湾のオペラハウスとハーバーブリッジ

ニュージーランド



地震前のクラストチャーチ大聖堂



帰国報告



女性雇用団体に於いて(男女の雇用状況の説明を受ける団員)



現在の活動



我如古康子

地域老人会で健康相談のボランティア活動(2016.7.14)



玉 寄 澄子

那覇法務局長と共に人権啓発活動に取り組む「法務大臣委嘱」人権擁護委員。国際ソロプチミスト琉球・宜野湾の会長



宮 城 幸子

沖縄県更生保護女性連盟



桑江喜代子

沖縄県助産師会母子未来センターの管理者いのちの誕生から老後まで、女性の一生のパートナーとして活動



眞喜志美津子

与那城町漁業協同組合で総務(経理)事務管理(2016.7)

表彰者

玉 寄 澄子

2010年 法務省人権擁護局長表彰
2013年 最高裁判所長官表彰

宮 城 幸子

2002年 全国更生保護女性会長賞



オーストラリア



ニュージーランド

15期

1998(平成10)年
9月28日～10月2日

オーストラリア連邦
ニュージーランド

団 長
安次嶺悦子
副 団 長
池原トモ子
事務局長
瀬長 澄子
団 員
大石 洋子
川満ヤス子
小底 弘子
古波蔵小夜子
當山 君子
前島 慶子
宮平恵美子
参 与
赤嶺 徳男
仲宗根 聡
(12人)

研 修 内 容

オーストラリア

■ シドニー

反差別委員会訪問:雇用、性別、人種などに対する差別を解決するための州政府の機関。
セクレド・ハートホスピス訪問:末期癌患者やHIV患者の緩和ケアを目的とする病院。
女性有権者同盟訪問:1972年女性の意見を政治の場に反映させるため女性が立ち上がり作った団体。

■ メルボルン

ルーカス・ハイツ廃棄物処理センター訪問:シドニー市の廃棄物処理場。埋め立てによる処理を行っている。南半球で最大の規模
日豪サポートサービス訪問:日豪の友好交流の一環として日本人が設立。日本人留学生へのカウンセリング、学校紹介や進学相談など行う。

ニュージーランド

■ ウェリントン

ファームビジット:広大な農場を訪問。手作りの昼食を食べる。畜舎の糞や落ち葉、台所の生ごみはミズの力で堆肥にし肥料として使っている。
女性のシェルター・ナショナルオフィス訪問:家庭内暴力の被害者のための施設

■ オークランド

女性省:女性政策を政府にアドバイスする機関

オーストラリア

ビクトリア州バララット市
中央分離帯の広さと美しさに
びっくり!



ニュージーランド



女性省

1984年に設置全女性の地位向上めざして行動をおこしている



ファーム・ビジット ジェニーさんの農場
食後に安里屋ユンタを歌い踊る...



Enjoy "Tulip Sunday" ウェリントン市内にて花の笑顔

オーストラリア



シドニー:人種障害などあらゆる差別の撤廃の
為に設立された反差別委員会前で



シドニー:名物のハーバーブリッジとオペラハウスを背に記念撮影

研修後の団員の活動

「女性の翼」15期南半球へ翔ぶ！ あれから18年カンガルー会の活動

はじめに▶ 1998年オーストラリア・ニュージーランドの2カ国4都市を訪問。「女性問題」をはじめ、環境、福祉、人権等生涯に起こる様々な問題を通し、苦悩、悲嘆の渦中にある人々をサポートするボランティアの関わり方を学んだ。それぞれの地域で常にカンガルー(考える)をモットーに活動している。

福祉とボランティア

- ・道路沿いに各市の花木の植栽に取り組んでいるうるま市の池原トモ子。2003年「石川川を蘇生させる会」を結成し川沿いに600本の桜を植樹。
- ・ハーブインストラクター上級資格を持つ沖縄市の安次嶺悦子は沖縄ヘルシーライフ研究会を立ち上げ、ハーブの専門知識を備えた人材育成に走る。
- ・浦添市の前島慶子は更生保護女性会会長として青少年健全育成の環境づくりに取り組んでいる。



翼の会30周年を
記念しているに
桜の木を植樹する

表彰者

瀬長 澄子 2012年 農林大臣政務官賞
安次嶺悦子 2016年 福岡高等裁判所長官表彰

女性と人権・教育

- ・学んだことは即実践—女性の声を議会にとうるま市議会に池原トモ子。旧下地町議会に古波蔵小夜子、恩納村議会は當山君子が活躍。また人権擁護委員会に當山と西原町の川満ヤス子が就任し、子どものイジメ貧困等の解決を求めて活動している。石垣市では小底弘子が認可保育園を2017年7月に開園する他、うるま市では大石洋子が保育施設職員研修運営企画指導にあたる。

環境とリサイクル

- ・ウェリントンの農場では、生ごみや家畜の糞等を肥料に変え野菜や果実、花を栽培するグリーンツーリズムで環境問題に貢献している生き方をまなび、早速當山君子が県内でいち早く実現。これから子どもたちの未来のために「食育の里」作りを目指す。豊見城市の瀬長澄子は沖縄県女性農業委員会会長として観光客や地元の人々に地産地消を意識した「食を提供」。南大東村では宮平恵美子が「ソーカ」とネーミングし離島フェアでの特産品販売に参加。島のPR活性化に努めている。

終わりに「笑顔と輝きを忘れず一人の百歩より百人の一步前進を！」